

## 平成 31 年度第 1 回神奈川県立横浜栄高等学校学校運営協議会（記録）

1 日 時：平成 31 年 4 月 26 日（金） 15 時 30 分～16 時 50 分 場所：応接室

2 出席者 （敬称略・順不同）

委員：棚橋信明（委員長）・鈴木武士（副委員長）・菊池かをる（委員）  
松永賢次（委員）・時乗洋昭（委員）・田村孝章（委員）・竹谷康生（委員）  
蜂谷大輔（委員）  
小佐野和人（委員）は欠席

事務局：川崎啓子（副校長）・笹正春（教頭）  
赤坂昌幸（総括教諭）

3 協議会

(1) 校長あいさつ

(2) 学校運営協議会について

ア 資料に沿って制度について確認

イ 組織

会長 = 棚橋信明 副会長 = 鈴木武士

評価部会を設置する。

部会長に蜂谷大輔委員を指名する。

ウ 学校運営協議会は 4 月 26 日、11 月、3 月に開催する。

※ 出席者全員賛成で決定

(3) 学校運営についての協議

(校長の説明)

- ・今年度より、プログラミング研究推進校の指定を受けた。
- ・変化が速く先が読めない時代に自ら未来を切り拓く人材の育成を目指す。
- ・アントレプレナーシップ教育、プログラミング教育、英会話は外部教育機関と連携した夏季特別講座（英会話、プログラミング）も含め、力を入れていく。
- ・課題を抱えた生徒もあり、SNS の安全な使い方などの指導も大切と考えている。

(質疑)

Q 配慮が必要な生徒への環境整備をお願いしたい。どのような状況か。

A 配慮の一環として、体育で非常勤講師が配置された。

(意見)

- ・外部教育機関と連携しての夏季講習の成果に期待する。
- ・18 歳選挙権を踏まえ、シチズンシップ教育や模擬投票に期待したい。
- ・クロームブックは便利だが制約も多いので、用途を決めて用いるとよい。

- ・ICT活用のための環境整備をお願いしたい。
  - ・センター入試の変わり目への対応、対策をお願いしたい。
  - ・これが学びたい、という目的意識をもって大学に入学する生徒は、入学後に伸びている。高校生も目的意識をもって大学に入学していただきたい。
- ※平成31年度の学校運営方針については出席者全員賛成により承認する。

#### 4 諸連絡

特になし。